

第121期

# 近況報告

2021.4.1 ▶ 2021.9.30



富士急ハイランド「FUJIYAMAタワー」



**富士急行株式会社**

証券コード：9010

# 富士山2合目のスノーパーク イエティ 23年連続で日本一早く 10月22日(金)オープン!

～今シーズンは「雪ミク」コラボを初開催!～



## CONTENTS



|                      |    |
|----------------------|----|
| ■ ごあいさつ              | 1  |
| ■ FUJI-Q NEWS        | 2  |
| ■ 事業別概況              | 6  |
| ■ 連結・単独財務諸表          | 8  |
| ■ 会社概況／株式情報          | 10 |
| ■ 単元未満株式の買取・買増制度のご案内 | 11 |
| ■ 株主優待のご案内           | 12 |



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で依然として厳しい状況が続くなか、ワクチン接種の促進に伴い、段階的な行動制限の緩和が行われ、個人消費など一部に持ち直しの動きがみられました。

しかしながら、新たな変異株などによる感染再拡大の懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、運輸、不動産、レジャー・サービス、その他の各事業にわたり、感染対策を徹底し、積極的な営業活動と徹底したコストコントロールに取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期の営業収益は169億48百万円（前年同期は126億65百万円）、営業利益は3億73百万円（前年同期は営業損失34億1百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億34百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失24億42百万円）となりました。

各事業の具体的な取り組みは、6ページ以降に記載しておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

当社グループは、富士山エリアを世界的なリゾートエリアへと進化させるため、様々なデジタル技術を取り入れた、未来の観光の楽しみ方を提供する“富士山のスーパーアミューズメントシティ化”を目指してまいります。また、SDGs（持続可能な開発目標）の視点においては、共創・共感による地域社会の発展や自然環境の保全に向けた脱炭素社会の実現など社会的な課題の解決に取り組むとともに、お客様に「夢・喜び・やすらぎ・快適・感動・健やかさ」を提供するアメニティビジネスのリーディングカンパニーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月  
代表取締役社長 堀内 光一郎

# FUJI-Q NEWS 新規施設続々オープン

「ふじやま温泉」のサウナがフルリニューアル

## 『FUJIYAMA SAUNA』オープン

フジヤマ

サウナ



富士山の麓に湧く自家源泉と絶好のロケーションを楽しむ「ふじやま温泉」の男女サウナをフルリニューアルし、「FUJIYAMA SAUNA(フジヤマサウナ)」としてオープンいたしました。サウナブームの火付け役となった「サ道」原作者であるマンガ家・タナカカツキさんのデザインによるタイル画をサウナ室内に設置し、アートも楽しめるサウナへと生まれ変わりました。

また、「FUJIYAMA SAUNA」の名に相応しくサウナストーンの一部に富士山の溶岩を配置するとともに、控えめな間接照明と木材が落ち着いたきのある空間を演出する居心地の良いサウナ室としております。



「ふじやま温泉」とは

富士急ハイランド隣接の富士山を目の前にした絶好のロケーションと、富士の麓に湧く自家源泉を楽しめる日帰り温泉です。温泉棟には、100坪強・天井高12mと日本最大級の純和風浴室を備え、源泉は全国的にも珍しい「マグネシウム・カルシウム・ナトリウム・炭酸水素塩・硫酸塩・塩化物泉」というすべての泉質の温泉がブレンドされている良質の天然温泉で、抜群の美肌効果が期待できます。



|       |   |
|-------|---|
| 所在地   | 山梨県富士吉田市新西原四丁目17番1号   |
| 電話番号  | 0555-22-1126  |
| 営業時間  | 朝 風 呂：7:00～9:00(最終入館 8:30)<br>通常入浴：10:00～22:00(最終入館 21:00)<br>レストラン：12:00～20:00(LO 19:30)   |
| 料 金   | 朝 風 呂：大人(中学生以上)700円、小人(3歳以上)350円<br>通常入浴：大人/平日1,500円、土日祝日1,800円<br>小人/平日 750円、土日祝日 900円<br>※料金には入館料・バスタオル・フェイスタオルのレンタル込み<br>※GW・夏期シーズン・年末年始は土日祝日料金の適用となります<br>※ハイランドリゾート ホテル&スパ宿泊者は無料<br>岩 盤 浴：610円(上記入館料金が別途必要)<br>※岩盤浴専用浴衣・敷きタオルのレンタル込み |
| アクセス  | 電車/富士急行線 富士急ハイランド駅から徒歩約20分<br>高速バス/富士急ハイランド下車すぐ<br>マイカー/中央自動車道 河口湖ICからすぐ  |
| 公式サイト | <a href="https://www.fujiyamaonsen.jp">https://www.fujiyamaonsen.jp</a>   |





富士山スーパーアミューズメントシティの実現に向けて

# 富士山一望の『FUJIYAMAタワー』オープン



『FUJIYAMAタワー』は、高さ約55mのタワー最上階に展望フロア『FUJIYAMAスカイデッキ』を設置し、さらに、タワー内には、ハーネスを装着して手摺のない吹きさらしの通路を周回する『FUJIYAMAウォーク』も導入いたしました。『FUJIYAMAスカイデッキ』から眺める富士山はとにかく圧巻で、眼下に広がる青々とした樹海と雄大な富士山、どこまでも続く青空だけを眺めることができるのは、この『FUJIYAMAタワー』だけです。富士山の写真を取めに訪れた方も、『FUJIYAMA』に乗ったものの絶叫してゆっくり富士山を眺めることのできなかった方も、ここに登れば心行くまで富士山の絶景をご堪能いただくことができます。

『FUJIYAMAタワー』施設概要 《特設サイト <https://www.fujiq.jp/fujiyama-tower/>》

要素

1

## 絶景展望フロア『FUJIYAMAスカイデッキ』

眼前にさえぎるもののない富士山の絶景が広がる高さ約55mの展望フロア。

立寄り用に3段階に分けたシーズンリティ料金を設定。フリーパス利用可。

利用料金(フリーパスをお持ちでない方)

|   |   |          |           |           |              |
|---|---|----------|-----------|-----------|--------------|
| ハ | イ | 大人1,400円 | 中高生1,200円 | 小学生1,000円 | 幼児(1~5歳)900円 |
| レ | グ | 大人1,200円 | 中高生1,000円 | 小学生 800円  | 幼児(1~5歳)700円 |
| オ | フ | 大人1,000円 | 中高生 800円  | 小学生 600円  | 幼児(1~5歳)500円 |



2

## スカイウォーク型アクティビティ『FUJIYAMAウォーク』

ハーネスを装着して手摺のない吹きさらしの通路を周回する絶景&絶叫アクティビティ。 利用制限 身長140cm以上

利用料金(区分共通)

|   |   |        |   |   |      |
|---|---|--------|---|---|------|
| ハ | イ | 1,400円 | ハ | イ | 700円 |
| レ | グ | 1,200円 | レ | グ | 600円 |
| オ | フ | 1,000円 | オ | フ | 500円 |

※フリーパスをお持ちのお客様は半額となります。



富士急行線「谷村町駅」に副駅名導入

富士急行線「谷村町駅」(山梨県都留市)に、  
副駅名<谷村城下町>を導入いたしました。

地域に愛され親しまれる名称を設定したいと考え、谷村町のある都留市内に在住、在職、在学されている皆さまから公募し、観光イメージにも一致する<谷村城下町>を、都留市と富士急行にて選定いたしました。谷村町駅周辺は、戦国時代～江戸時代にかけて、谷村城とその詰城である勝山城を中心とした城下町として栄えてきました。今回の副駅名導入は、この谷村城下町・歴史エリアの拠点である谷村町駅の持つ「富士の麓の小さな城下町つる」のイメージを、国内外に向けて広く発信し、観光誘客に寄与するとともに、同駅を中心としたエリア全体の交流人口の増加による地域活性化につなげることを目的としたもので、本年6月に都留市との間で締結した「SDGs推進に係る連携協定」事業の一環となります。当時の風情の残る歴史エリアの拠点「谷村町駅<谷村城下町>」に、ご注目ください。



※画像はイメージです



※勝山城跡(お城山)空撮

【都留市～富士の麓の小さな城下町～】

はじめは戦国時代。武田信玄に仕え、武田二十四将にも数えられた郡内領主 小山田氏によって歴史がはじまった谷村のまち。江戸時代には、3代にわたる秋元氏の支配のもと、『郡内縞』(山梨県郡内地方特産の絹織物)の産地として名を馳せ、松尾芭蕉も逗留するなど、城下町文化の花が大きく開いた。この町には、城下町の風情と文化の香りが今もただよみます。

記念商品

副駅名導入を記念して、以下の商品を発売いたしました。

商品名 谷村町駅副駅名導入記念入場券セット  
(4枚セット)

発売価格 800円(税込)

発売箇所 公式オンラインショップ  
「富士急のりもの百貨店」



商品名 谷村町駅副駅名導入記念キーホルダー

発売価格 500円(税込)

発売箇所 公式オンラインショップ  
「富士急のりもの百貨店」  
都留文科大学前駅  
富士山駅





美味しさそのままサスティナブル

# 富士ミネラルウォーター『紙パック』新発売



プラスチック材料  
使用量を  
**約75%削減**  
(当社従来品比)

## 商品概要

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 名称     | 富士ミネラルウォーター 紙パック  |
| 2. 品名・採水地 | ナチュラルミネラルウォーター<br>(採水地 山梨県富士吉田市)  |
| 3. 容量・入数  | 330ml 紙パック/18本入り(ケース)<br>1L 紙パック/12本入り(ケース)   |
| 4. 賞味期限   | 製造日より1年   |
| 5. ホームページ | <a href="https://www.fujimineral.jp/products/mineral/kampack.html">https://www.fujimineral.jp/products/mineral/kampack.html</a> |

富士ミネラルウォーター株式会社(本社：東京都渋谷区)は、このたび「紙パック容器」のナチュラルミネラルウォーター2品種(330ml、1L)を発売いたしました。

この「紙パック」は、適正に管理された森林から産出した木材をつかった「FSC認証」を受けた紙資源を使用しており、従来の主力商品であるペットボトルに比べ、プラスチック材料使用量を約75%削減することができます。日本におけるミネラルウォーターのパイオニアとして90年に渡り歩み続けてきた富士ミネラルウォーターでは、昨今の環境問題に対する世間の意識の高まりを受け、本年3月には、非常用保存水としては国内初となるラベルレスのボトルを発売しました。今回の取り組みはそれらに続くもので、サスティナブル社会の実現、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献することを目的としております。

## 《富士ミネラルウォーターについて》

富士ミネラルウォーターは1929年の発売以来、日本のミネラルウォーターのパイオニアとして知られる日本を代表する名水です。富士山麓で採水した「まるやかな軟水」は、全国の著名ホテル・レストランに数多くご愛用いただくとともに、国賓や公賓を招く公式の席でもご利用いただいております。



330ml紙パック

1L紙パック



## 富士急グループのSDGsの取り組み

富士急グループは、ESG経営を実践し、事業を通じて社会的な課題を解決することで、地域社会の発展と国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に取り組んでおり、**SDGsビジョンとして「2030年までに、環境目標を『負荷ネットゼロ&貢献』とし、富士山エリアを『リゾートシティ』とする、持続可能な地域社会を実現する』**ことを目指しております。



# 事業別概況

## 運輸事業

28%

鉄道事業では、2021年3月のダイヤ改正でお客様のご利用状況に合わせてダイヤの見直しを実施する一方、富士急行線「富士山駅」誕生10周年やスイスの「マッターホルンゴットアルド鉄道」との姉妹鉄道提携30周年の各周年記念事業等の実施により、話題の喚起と収益の確保に努めました。9月には、本年6月に山梨県都留市との間で締結した「SDGs推進に係る連携協定」事業の一環として、富士急行線「谷村町駅」に公募により副駅名「谷村城下町」を導入いたしました。

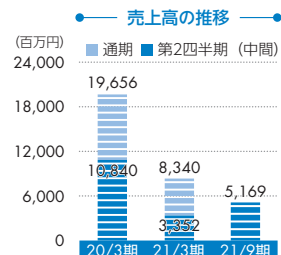
索道事業では、「～河口湖～富士山パノラマロープウェイ」において、設備更新工事を行い、これまで片道約3分かかっていた所要時間を2分20秒に短縮し輸送力の増強を図るとともに、富士山と河口湖の大パノラマを一望できる新スポット「絶景パノラマ回廊」をオープンしました。乗合バス事業では、バス定期券をスマートフォン上で購入し、券面を画面表示できるスマートフォンアプリ「チケパス」を静岡県の一部エリアで導入し、定期券発行に係る業務の効率化とお客様の利便性向上を図りました。

また、山梨エリアにおいて、山梨県バス総合案内システム「やまなしバスコンシェルジュ」の全面リニューアルを行い、PCやスマートフォン上でバスの走行位置や遅延状況などの情報がより簡単に検索できるようにするなど路線バスサービスの向上に努めました。高速バス事業では、富士急ハイランドの「得Q祭」キャンペーン実施に合わせ、高速バス往復乗車と富士急ハイランドフリーパスがセットになった得Qパックの割引を行い、集客を図りました。

貸切バス事業では、東京2020オリンピック・パラリンピック関連輸送の受注による収入確保に努めました。

また、富士急グループでは、政府発表方針に沿い、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施いたしました。エッセンシャルワーカーをはじめ、グループ従業員やパートナー企業様及びそのご家族が安心して働ける環境を整備し、お客様や地域社会の安全・安心確保を最優先として感染症対策に努めてまいりました。

以上の結果、運輸業全体の営業収益は51億69百万円（前年同期は33億52百万円）、営業損失は7億53百万円（前年同期は営業損失23億14百万円）となりました。



富士急行線

## 不動産事業

10%

不動産販売事業では、山中湖畔別荘地で大人の趣味やこだわりを特化した「コンセプト・ヴィラ」や「エリア価値が高まる街区造成」「高付加価値の物件」として「マウンテンビューテラス山中湖」を継続販売いたしました。

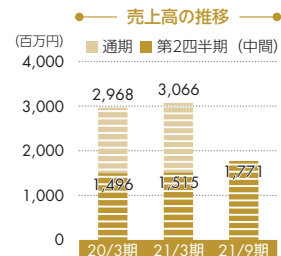
また、新しい生活様式やリモートワークを意識した“自然の中のワークライフ”をコンセプトにした「グランピングヴィラ山中湖」を販売し、幅広い顧客ニーズに対応した商品を提案し販売促進に努めました。

不動産賃貸事業では、新型コロナウイルス感染症の影響によりテナント需要が低迷するなかで、テナント誘致を行うとともに遊休地の活用を推進し、新たに静岡県沼津市にて賃貸を開始致しました。

以上の結果、不動産業全体の営業収益は17億71百万円（前年同期は15億15百万円）、営業利益は5億91百万円（前年同期比45.5%増）となりました。



フェアウェイフロント山中湖（※イメージ）





## レジャー・サービス事業

50%

遊園地事業では、「富士急ハイランド」において7月、富士山を一望できる絶景展望台「FUJIYAMAタワー」をオープンしました。また、観覧車のゴンドラを牢屋に見立てた「監ごくん 牢ごくん」を新設したほか、ホラーアトラクション「戦慄迷宮」を全面刷新し、「戦慄迷宮～慈急総合病院～」として再始動いたしました。さらに、台湾唐揚げ専門店「台湾キッチンCoCo」、韓国発かき氷専門店「SNOWY VILLAGE」、日本一長いフード&スイーツ専門店「LONG! LONGER!! LONGEST!!!」といった山梨県初出店の人気飲食店をオープンし、話題創出と集客に努めました。隣接するコニファーフォレストでは、野外コンサート「サウンドコニファー229」を政府や自治体から発表されている感染防止措置に関するガイドライン等を遵守し、感染予防、感染拡大防止策を行ったうえで開催し、富士山の麓で数多くのアーティストによる音楽ライブをお楽しみいただきました。

「さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト」では7月に、巨大クライミングアトラクション「マッスルモンスター」のアクティビティを刷新し、「マッスルモンスター2」としてオープンするとともに、「絶叫吊り橋 風天」も加え人気アニメ「進撃の巨人」とのコラボレーションイベントを実施し、さらなる集客に努めました。

富士南麓の遊園地「Gripal」では8月に、屋内テーマパーク「キッズフジQ」内に、ボルダリングやトランポリンなどで子どもたちが体を動かして遊べる「アクティブkidsパーク」をオープンし、話題醸成と集客に努めました。

ホテル事業では、コロナ禍における施設的环境整備や感染症防止対策を徹底したうえで、「ハイランドリゾートホテル&スパ」と「ホテルMount富士」において、山梨県民を対象とした割引キャンペーンなどを実施いたしました。

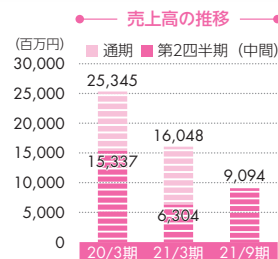
キャンプブランド「PICA」で展開するアウトドア事業では、夏季限定で、ワークショップ体験やアウトドア体験を通じて子どもたちの学びと成長を応援するオリジナル企画「PICAアウトドアファミリーDay inぐりんぱ」の開催や、富士急ハイランド内で手軽に本格的なバーベキューが楽しめる「PICA BBQ TERRACE」をオープンいたしました。

また、静岡県熱海市のアウトドアリゾート施設「PICA初島」においては、カラフルなドリンクやメニューを取り揃えたイベント「初島 RAINBOW SUMMER」を開催するなど、魅力的なアウトドアスタイルを提案する施設づくりを行い、コロナ禍において高まるキャンプ需要の獲得に努めました。

富士急ハイランドをはじめとする富士急グループの各施設においては、新型コロナウイルスワクチンの接種率向上および富士山周辺地域への観光促進を図るため、ワクチン接種完了者への特典としてグループ施設の入場料や利用料が無料となるキャンペーンを実施いたしました。

また、富士急グループが掲げるSDGsビジョンへの取り組みとして、富士急ハイランドのトーマスランド内にあるレストランやショップにて提供しているプラスチック製の消費材を、適正に管理された森林から産出した木材などに替えられる「FSC (Forest Stewardship Council) 認証」を受けた製品等へ全面切り替えを行いました。

以上の結果、レジャー・サービス業の営業収益は90億94百万円（前年同期は63億4百万円）、営業利益は7億52百万円（前年同期は営業損失13億8百万円）となりました。



FUJIYAMAタワー

## その他事業

12%

製造販売業では、富士ミネラルウォーター株式会社において、SDGsの達成に貢献することを目的に、「FSC 認証」を受けた紙資源を使用し、従来の主力商品であるペットボトルに比べ、プラスチック材料使用量を約75%削減した「紙パック容器」のナチュラルミネラル

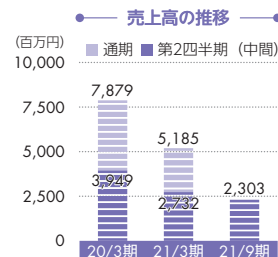
ウォーターを発売したほか、飲食店の需要回復などにより増収となりました。一方、株式会社レゾナント・システムズにおける交通機器販売では、感染症再拡大の影響に伴う市場の冷え込みによる需要低迷が続いており減収となりました。

また、建設業では、公共工事の受注が伸び悩み減収となりました。

以上の結果、その他の事業全体の営業収益は23億3百万円（前年同期は27億32百万円）となり、営業損失は1億79百万円（前年同期は営業損失1億69百万円）となりました。



富士ミネラルウォーター



# 連結財務諸表



## 連結貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

| 科 目         | 期 別 | 当第2四半期<br>連結会計期間<br>(2021年9月30日現在) | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日現在) |
|-------------|-----|------------------------------------|---------------------------|
|             |     |                                    |                           |
| (資産の部)      |     |                                    |                           |
| 流動資産        |     | 33,456                             | 32,388                    |
| 固定資産        |     | 68,067                             | 69,175                    |
| 有形固定資産      |     | 55,452                             | 56,666                    |
| 無形固定資産      |     | 2,739                              | 2,706                     |
| 投資その他の資産    |     | 9,875                              | 9,802                     |
| 繰延資産        |     | 35                                 | 37                        |
| 資産合計        |     | 101,560                            | 101,601                   |
| (負債の部)      |     |                                    |                           |
| 流動負債        |     | 17,115                             | 22,972                    |
| 固定負債        |     | 59,881                             | 53,947                    |
| 負債合計        |     | 76,997                             | 76,919                    |
| (純資産の部)     |     |                                    |                           |
| 株主資本        |     | 23,051                             | 23,236                    |
| その他の包括利益累計額 |     | 668                                | 599                       |
| 非支配株主持分     |     | 842                                | 846                       |
| 純資産合計       |     | 24,562                             | 24,682                    |
| 負債・純資産合計    |     | 101,560                            | 101,601                   |

## 連結損益計算書 (要旨)

単位：百万円

| 科 目                                 | 期 別 | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>(2021年4月1日から<br>2021年9月30日まで) | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>(2020年4月1日から<br>2020年9月30日まで) |
|-------------------------------------|-----|---|---|
|                                     |     |   |   |
| 営業収益                                |     | 16,948  | 12,665  |
| 営業費                                 |     | 16,575  | 16,066  |
| 営業利益又は損失 (△)                        |     | 373   | △3,401  |
| 営業外収益                               |     | 145   | 135   |
| 営業外費用                               |     | 292   | 363   |
| 経常利益又は損失 (△)                        |     | 226   | △3,628  |
| 特別利益                                |     | 676   | 2,022   |
| 特別損失                                |     | 642   | 1,578   |
| 税金等調整前四半期 (中間) 純利益<br>又は純損失 (△)     |     | 259   | △3,184  |
| 法人税、住民税及び事業税                        |     | 248   | 103   |
| 法人税等調整額                             |     | △122  | △844  |
| 非支配株主に帰属する<br>四半期 (中間) 純損失 (△)      |     | △0  | △1  |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期 (中間) 純利益又は純損失 (△) |     | 134   | △2,442  |

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

単位：百万円

| 科 目                          | 期 別              | 当第2四半期<br>連結累計期間<br>(2021年4月1日から<br>2021年9月30日まで) | 前第2四半期<br>連結累計期間<br>(2020年4月1日から<br>2020年9月30日まで) |
|------------------------------|------------------|---|---|
|                              | 営業活動によるキャッシュ・フロー |   | 3,413   |
| 税金等調整前四半期(中間)純利益<br>又は純損失(△) |                  | 259   | △3,184  |
| 減価償却費                        |                  | 3,101   | 3,422   |
| その他損益等調整額                    |                  | 215   | 211   |
| 資産・負債の増減額                    |                  | △175  | △233  |
| 小計                           |                  | 3,400   | 215   |
| 利息の支払額等                      |                  | 12  | △10   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー             |                  | △1,868  | △2,236  |
| 有形固定資産の取得による支出               |                  | △2,019  | △2,551  |
| その他                          |                  | 151   | 315   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー             |                  | 131   | 7,714   |
| 借入金を増減額                      |                  | 1,341   | 9,398   |
| その他                          |                  | △1,209  | △1,683  |
| 現金及び現金同等物の増減額                |                  | 1,676   | 5,683   |
| 現金及び現金同等物の期首残高               |                  | 17,729  | 14,392  |
| 現金及び現金同等物の四半期(中間期)末残高        |                  | 19,406  | 20,076  |

## 単独財務諸表

### 単独貸借対照表 (要旨)

単位：百万円

| 科 目          | 期 別    | 第121期第2四半期<br>(2021年9月30日現在) | 第120期事業年度<br>(2021年3月31日現在) |
|--------------|--------|------------------------------|-----------------------------|
|              | (資産の部) |                              |                             |
| 流動資産         |        | 27,897                       | 27,477                      |
| 固定資産         |        | 56,845                       | 57,323                      |
| 繰延資産         |        | 35                           | 37                          |
| 資産合計         |        | 84,778                       | 84,838                      |
| (負債の部)       |        |                              |                             |
| 流動負債         |        | 14,033                       | 19,252                      |
| 固定負債         |        | 52,972                       | 48,021                      |
| 負債合計         |        | 67,006                       | 67,274                      |
| (純資産の部)      |        |                              |                             |
| 株主資本         |        | 16,809                       | 16,649                      |
| 資本金          |        | 9,126                        | 9,126                       |
| 資本剰余金        |        | 3,438                        | 3,438                       |
| 利益剰余金        |        | 5,521                        | 5,360                       |
| 自己株式         |        | △1,276                       | △1,276                      |
| 評価・換算差額等     |        | 962                          | 914                         |
| その他有価証券評価差額金 |        | 962                          | 914                         |
| 純資産合計        |        | 17,772                       | 17,563                      |
| 負債・純資産合計     |        | 84,778                       | 84,838                      |

### 単独損益計算書 (要旨)

単位：百万円

| 科 目                   | 期 別  | 第121期<br>第2四半期(累計)<br>(2021年4月1日から<br>2021年9月30日まで) | 第120期<br>第2四半期(累計)<br>(2020年4月1日から<br>2020年9月30日まで) |
|-----------------------|------|---|---|
|                       | 営業収益 |   | 10,307  |
| 営業費                   |      | 9,425   | 8,956   |
| 営業利益又は損失(△)           |      | 881   | △1,131  |
| 営業外収益                 |      | 214   | 504   |
| 営業外費用                 |      | 263   | 270   |
| 経常利益又は損失(△)           |      | 833   | △897  |
| 特別利益                  |      | 18  | 197   |
| 特別損失                  |      | 222   | 194   |
| 税引前四半期(中間)純利益又は純損失(△) |      | 629   | △895  |
| 法人税、住民税及び事業税          |      | 63  | △0  |
| 法人税等調整額               |      | 84  | △444  |
| 四半期(中間)純利益又は純損失(△)    |      | 481   | △450  |

# 会社概況／株式情報

## 会社概要 (2021年9月30日現在)

- 商号 富士急行株式会社  
FUJI KYUKO CO.,LTD.
- 所在地 本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号  
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号
- 設立 大正15（1926）年9月18日
- 資本金 91億2,634万円
- 代表者 代表取締役社長 堀内 光一郎
- 主要事業 鉄道事業、自動車運送事業、土地建物の売買・貸借・媒介その他各種不動産事業、旅館業・遊園地その他各種観光事業等

## 役員 (2021年9月30日現在)

|         |        |       |        |
|---------|--------|-------|--------|
| 代表取締役社長 | 堀内 光一郎 | 取締役   | 山田 美之  |
| 常務取締役   | 廣瀬 昌訓  | 取締役   | 上原 厚   |
| 常務執行役員  | 秋山 智史  | 常勤監査役 | 小林 正幸  |
| 取締役     | 尾崎 護   | 監査役   | 芦澤 敏久  |
| 取締役     | 佐藤 美樹  | 監査役   | 数原 英一郎 |
| 取締役     | 長岡 勤   | 執行役員  | 榎 裕治   |
| 取締役     | 大原 慶子  | 執行役員  | 道本 晃一  |
| 取締役     | 清水 博   | 執行役員  | 天野 克宏  |
| 取締役     | 鈴木 薫   | 執行役員  | 齊藤 隆憲  |
| 執行役員    | 相川 三七男 | 執行役員  | 岩田 大昌  |
| 執行役員    | 野田 博喜  | 執行役員  | 信國 謙司  |
| 執行役員    |        | 執行役員  | 雨宮 正雄  |

## 株式の状況 (2021年9月30日現在)

|           |               |
|-----------|---------------|
| ■発行可能株式総数 | 165,847,500 株 |
| ■発行済株式の総数 | 54,884,738 株  |
| ■株主数      | 10,621 名      |

## 大株主 (2021年9月30日現在)

| 株主名  | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 公益財団法人堀内浩庵会                                    | 6,456   | 12.09   |
| 株式会社エフ・ジェイ                                     | 6,354   | 11.90   |
| 日本生命保険相互会社                                     | 5,276   | 9.88    |
| 富国生命保険相互会社                                     | 4,862   | 9.11    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                        | 3,246   | 6.08    |
| 朝日生命保険相互会社                                     | 3,060   | 5.73    |
| 株式会社東京ドーム                                      | 1,526   | 2.86    |
| みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行 | 1,277   | 2.39    |
| 日野自動車株式会社                                      | 1,253   | 2.35    |
| 株式会社山梨中央銀行                                     | 1,236   | 2.32    |

- (注1) 当社は自己株式を1,500,534株保有しておりますが、上位10名の株主からは除外しております。
- (注2) 当社は取締役(社外取締役を除く。)に対する株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が当社株式13千株を保有しております。なお、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式については、自己株式に含めておりません。
- (注3) 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
- (注4) 富国生命保険相互会社は、上記以外に当社の株式450千株を退職給付信託として信託設定しており、その議決権行使の指図権は富国生命保険相互会社が留保しております。なお、株主名簿上の名義は「株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・富国生命保険相互会社退職給付信託口)」であります。
- (注5) みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 スルガ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行の持株数1,277千株は、スルガ銀行株式会社が、みずほ信託銀行株式会社に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は、スルガ銀行株式会社が留保しております。

## 連結子会社の状況 (2021年9月30日現在)

### 【運輸部門】

- 岳南電車(株)
- 富士急行観光(株)
- 富士急バス(株)
- 富士急シティバス(株)
- 富士急静岡バス(株)
- (株)フジエクスプレス
- 富士急湘南バス(株)
- 富士急モビリティ(株)

- 富士急オートサービス(株)
- 富士急静岡タクシー(株)
- 富士急山梨ハイヤー(株)
- (株)富士急マリンリゾート

### 【レジャー・サービス部門】

- (株)富士急ハイランド
- 相模湖リゾート(株)
- ハイランドリゾート(株)

- (株)ホテル富士急
- (株)ピカ
- 表富士観光(株)
- 富士急安達太良観光(株)
- 富士観光興業(株)
- 富士急トラベル(株)

### 【不動産部門】

- (株)富士急リゾートアメニティ

### 【その他部門】

- (株)富士急百貨店
- 富士急建設(株)
- (株)レゾナント・システムズ
- 富士ミネラルウォーター(株)
- (株)富士急ビジネスサポート

その他8社



# 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

## 【単元未満株式の買取請求・買増請求について】

当社の単元株式数は100株ですので、100株未満の単元未満株式は市場で売ることができません。お持ちの単元未満株式を当社が買い取るか（買取請求）、もしくは1単元である100株とするために、当社から単元未満株式を買い増す（買増請求）ことができます。

## 【単元未満株式の買取・買増制度の概要】

### 買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取するよう請求できる制度です。

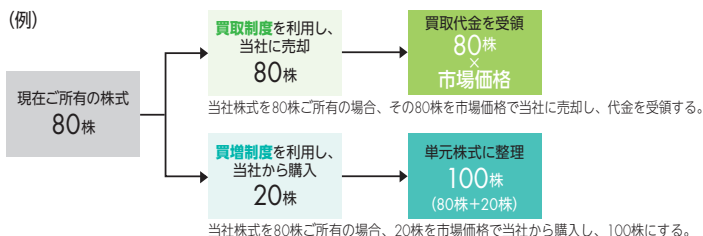
### 買増制度

ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

## 【お手続きについて】

- 証券会社に口座を開設されている株主様  
口座のある証券会社にお問い合わせください。  
ただし、株券電子化以前に株券が発行されていない単元未満株式（証券会社の口座に記録されているものを除きます）をお持ちであった場合には、株券電子化実施日時点で、単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様  
単元未満株式は「特別口座」に記録されておりますので、下記の株主メモ記載の三菱UFJ信託銀行電話照会先にお問い合わせください。

(例)



## 株主メモ (2021年9月30日現在)

|             |   |
|-------------|---|
| 事業年度        | 4月1日から翌年3月31日まで   |
| 定時株主総会      | 毎年6月  |
| 株主名簿管理人     | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先        | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>東京都府中市日鋼町1-1<br>Tel.0120-232-711 (通話料無料)<br>郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場金融商品取引所   | 東京証券取引所   |
| 公告方法        | 電子公告により行う<br>※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。  |

## ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# 株主優待のご案内



## 電車・バス・観光施設 共通優待券



- 電車全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- バス全線乗車 (1枚につき片道1名乗車)
- 富士急ハイランド  
(2枚につき乗物1回券またはスケート滑走券1枚、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- ゆうえんちぐりんば  
(1枚につき1名入園、5枚につきワンデークーポン1枚と引換)
- さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト  
(1枚につき1名入園、5枚につきフリーパス1枚と引換)
- 忍野 しのびの里 (2枚につき1名入園)
- スノーパーク イエティ  
(5枚につき1日入場滑走券1枚と引換)
- あだたら高原リゾート  
(5枚につきリフト1日券またはロープウェイ往復券1枚と引換)
- PICA初島 (アジアングアードンR-ASIA)  
(1枚につき1名入園)
- ～河口湖～ 富士山パノラマロープウェイ  
(1枚につき1名乗車 (往復))
- 河口湖遊覧船・山中湖遊覧船・本栖湖遊覧船  
(1枚につき1名乗船)
- 初島航路 (2枚につき1名乗船 (往復))  
※往路は引換当日のみ有効
- フジヤマミュージアム (1枚につき1名入館)
- ふじやま温泉  
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- さがみ湖温泉 うるり  
(2枚につき大人1名入館、1枚につき小人1名入館)
- あだたら山 奥岳の湯 (1枚につき1名入館)

## フリーパス引換券



- 遊園地一日フリーパス  
(富士急ハイランド・ゆうえんちぐりんば・さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト)
- スキー場一日券  
(スノーパーク イエティ・あだたら高原スキー場)

## 高速バス乗車券



### 高速バス乗車券

※高速バスご利用について

高速バス乗車券は、「富士五湖～新宿線」「富士山五合目～新宿線」「甲府～新宿線」「富士五湖～東京線」「河口湖～渋谷線」「富士宮～東京線」「富士～東京線」「沼津～新宿・渋谷線」「三島～新宿・渋谷線」の富士急便に限りご利用いただけます。

## 電車・バス全線 優待パス



電車・バス全線優待パス  
(持参人1名)

### ご優待の内容

### 枚数

17,500 株以上

40 枚

6 枚

4 枚

1 枚

10,000 株以上

40 枚

5 枚

4 枚

5,000 株以上

25 枚

4 枚

2 枚

2,500 株以上

15 枚

3 枚

1 枚

1,500 株以上

10 枚

2 枚

500 株以上

10 枚

1 枚

100 株以上

5 枚

## 長期保有特別優待券\*



「ハイランドリゾート ホテル&スパ」  
「ホテルマウント富士」の指定する  
ツインルーム室料100%または  
ホテル内レストラン利用料30%  
割引券  
(3年に1度の発行となります。)

3枚

2枚

2枚

## 施設割引券

| ご優待の内容  |   | 枚数 |
|---|---|----|
| ハイランドリゾート<br>ホテル&スパ<br>ホテルマウント富士  | 1枚につき1室室料20%<br>または自社企画宿泊商品<br>10%割引(キャラクター<br>ルームは除く)                                  | 3枚 |
| 富士山ステーション<br>ホテル<br>富士宮富士急ホテル<br>キャビン&ラウンジ<br>ハイランドステーション<br>イン   | 1枚につき1室室料20%<br>割引  | 2枚 |
| 富士急グループホテル<br>飲食割引券   | レストラン・バー10%割<br>引(1枚につき4名ま<br>で)、「ホテルマウント富<br>士」では、食事付入浴10<br>%割引(1枚につき4名<br>まで)として利用可。 | 5枚 |
| 富士ゴルフコース  | 特別プラン【キャディ・<br>昼食付】<br>1名様につき1,000円割引<br>(4名まで)   | 1枚 |
| 大富士ゴルフクラブ   | 平日:メンバー料金<br>土休日・特定日:10,000円<br>(1枚につき4名まで)   |    |
| ふじやま温泉  | 入館料 平日大人1,000<br>円 小人500円<br>土休日 大人1,300円 小<br>人650円(1枚につき4名<br>まで)                     |    |
| さがみ湖温泉 うるり  | 所定料金より150円割引<br>(1枚につき4名まで)   |    |
| あだたら山 奥岳の湯  | 入館料 平日、土休日と<br>も大人550円 小人350<br>円(1枚につき4名まで)  |    |
| 忍野 しのびの里  | 食事処「雪月風花」5%割<br>引(1枚につき4名まで)  | 2枚 |
| PICA山中湖   | 素泊まりプラン1泊1棟<br>10%割引、レストラン<br>[FUJIYAMA KITCHEN]<br>5%割引                                |    |
| PICA富士吉田・PICA富士<br>西湖・PICA富士ぐりん<br>ば・PICAさがみ湖・PICA<br>表富士・PICA Fujiyama・<br>PICAハヶ岳明野・PICA初<br>島・PICA秩父 | 1枚につき素泊まりプラン<br>1泊1棟10%割引   |    |
| 富士ミネラルウォーター   | 1枚につき20%割引(1<br>ケース以上)  | 1枚 |
| 富士急トラベル   | パッケージ旅行代金の5%<br>割引(1枚につき4名まで)   | 2枚 |
| 富士急オートサービス  | 車検・点検・整備 工賃<br>10%割引  | 1枚 |

## ● 株主優待券の発行時期及び有効期間

当社の株主優待は毎年3月31日及び9月30日現在で100株以上ご所有の、株主様のご所有株式数に応じてそれぞれ5月下旬、11月下旬に発行いたします。

|             | 発行時期 | 有効期間      |
|-------------|------|-----------|
| 3月31日現在の株主様 | 5月末  | 11月30日まで  |
| 9月30日現在の株主様 | 11月末 | 翌年5月31日まで |

注) 長期保有特別優待券の有効期間に限り、「1年間」といたします。

## ● 長期保有特別優待券について\*

■ 長期保有特別優待券は過去3年間(7回) すべての基準日(3月31日、9月30日)の株主名簿において、対象となる株式数以上(※)を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に対し、過去3年間の基準日に保有していた最小株式数に応じて3年経過ごとに発行しております。(3年に1度の発行となります。)

※基準株式数については、2017年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施したため、次のとおり取り扱います。  
5,000株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で10,000株以上、  
17,500株以上とあるのは2017年9月30日以前の基準日で35,000株以上といたします。

相続による名義人の変更があった場合、また、継続保有されている株主様であっても基準日現在において、何らかの理由で同一の株主名簿上に対象株式数を保有していない場合は対象となりませんのでご注意ください。

■ 長期保有特別優待券は年末年始、ゴールデンウィーク、夏期ハイシーズン等ホテルが定めた日のご宿泊にはご利用いただけません。またレストラン利用料の割引額の上限は3万円といたします。その他、ご利用方法については優待券の裏面をご覧ください。



# 富士急行株式会社

本社：山梨県富士吉田市新西原五丁目2番1号  
東京本社：東京都渋谷区初台一丁目55番7号

<https://www.fujikyū.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。  
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。